

平成30(2018)年度 事業計画書

	事業名(通称)	事業概要・基本コンセプト	主要方針、当年具体策	活動予算(抄)
事業部門	～子どものためのコミュニティ・スペース～ワークレッシュ (17期目) 「CS、保育、自主事業」 【実施場所】旧くみの木幼稚園保育室のうち一室 【開設日数】300日開設 【実施日時】月～土(日・祝休) 但し、依頼に応じて随時 【対象者】 利用会員65家庭(居住地、年齢等是不問)	「年齢・校区を問わない夜間までの地域の子どもの居場所づくり」 「公的資金を伴わない、行政サービスの行き届かない領域の子ども・子育て支援、それを通じたコミュニティの関係づくり」 *会員制&予約制の保育 *食事提供・送迎協力 *日・祝、19:01～翌9:59の時間外保育 *小学生以上(一時預かり事業の対象外)の利用 *出張保育(会議・研修・イベント時の保育) *地域イベントへの参加 *講師派遣	遊びが学び、暮らしが仕事 日月火水木金土に触れる毎日 ニーズの見えている家庭はもとより、一見困っていないさそうな人たちも、それぞれに悩みや困難を抱えているもの。 「しんどいときは、SOS! 助け合うのが当たり前」 (定款第3条【目的】意識より抜粋)の精神で、地域社会で自分たちが担うべき役割や力を自覚し、住民経営によるコミュニティ・スペースづくりを維持していく。 ①開設時間帯・料金の改正(より広く安価に) ②ニーズをキャッチして取組を周知するためのPR活動の強化 ③異年齢・多様な層に居心地の良い保育室の環境整備	受取会費 利用会員年会費 325,000 受取寄付金 まつり等売上 270,000 CS送迎協力金 500,000 事業収益 保育収入等 1,100,000 経常収益計 2,195,000 事業費 人件費 2,200,000 その他経費 810,080 管理費 人件費 0 その他経費 0 経常費用計 3,010,080 当期経常増減額 -815,080
	子育て拠点施設における一時預かり事業(6期目) 【実施場所】茱萸木6丁目985-1 ファンズガーデン(遊戯室)及び保育室のうち一室 【開設日数】276日開設 【実施日時】月～土:10時～19時 【対象】乳幼児(延べ1550人)	<地域子育て支援拠点事業実施要綱> 「保護者の育児疲れの解消・急用の一時的なニーズに対応」 ●主なコース● *キッズ・ファンズ(対象2歳以上・月～土10:30～15:30) *ピイパ!(対象5歳以上・月～土10:30～16:30) *会員外の単発利用(乳幼児対象)(月～土10:00～19:00 1時間700円)	ワークレッシュの保育事業と同様の方針の下、核家族、専業主婦層を中心とした単発・不定期的な保育と共に、保護者の就労や都合による緊急の保育依頼のニーズに柔軟に対応 ・キッズ・ファンズからピイパ!へと切れ目のないつながりを継続するため、活動内容を利用者と共に企画する等、利用者の参画意識を高める。	事業収益 受取補助金 2,700,000 保育収入 2,524,000 経常収益計 5,224,000 事業費 人件費 5,009,520 その他経費 607,500 管理費 人件費 0 その他経費 0 経常費用計 5,617,020 当期経常増減額 -393,020
	地域子育て支援拠点事業 大阪狭山市つどいの広場事業(14期目) ファンズガーデン 【実施場所】茱萸木6丁目985-1 【開設日数】276日開設 【実施日時】 月～土(土曜日は概ね月3回) 10時～16時 【対象】乳児・未就園児とその保護者、1日15組以上	<大阪狭山市地域子育て支援拠点事業実施基準> 「子育て中の親子の出会い・交流・学び・相談の場、異世代間交流」 旧くみの木幼稚園を拠点とした子育て広場(5分野)の運営 ① 子育て親子の交流、つどいの場の提供 ② 子育てに関する相談、援助の実施 ③ 地域の子育て関連情報の提供 ④ 子育て及び子育て支援に関する講習の実施 ⑤ 異世代間の交流機会の実施 ～たそがれ時のコミュニティ・スペース運営～おむすび村 軽食・学習・休息・遊びと交流の場・一次相談 毎月第4木曜 17時～20時(計12日) 要事前予約・出入りは自由・参加費無料(カンパ受付)	これからの2年… *地域により一層開かれたひろば、市民が集い共に支え合える場の運営 *相互にエンパワメントできる学びの場づくり *多様な子育て支援の可能性の追求 ・父親も参加しやすい居場所づくり →毎月1回イベントを実施 ・サークルルーム(さわらび)の活性化! →サークル運営のサポート、子育て世代以外の地域住民への周知活動 前年度より引き続き… ・子育て世代の悩みや困りごとなどの情報収集からの講座運営 ・低年齢子ども向け企画の増加と充実	受取助成金等 受取補助金 7,948,000 事業収益 講座等参加費収入 200,000 経常収益計 8,148,000 事業費 人件費 5,904,000 その他経費 2,755,500 管理費 人件費 0 その他経費 0 経常費用計 8,659,500 当期経常増減額 -511,500
	障害児通所支援事業 児童発達支援・放課後等デイサービスフェイス(5期目) 「フェイス、放デイ、児童デイ」 【実施場所】茱萸木6丁目985-1 【開設日数】284日 【開設日時】 月～金 12時30分～18時30分 土・長期休暇中 10時～18時 【対象者】 障害のある児童(契約家庭数22) 1日12名	<児童福祉法に基づく指定障害児通所支援事業> 「利用する児童の身体及び精神・環境に応じて、日常生活における基本的動作や知識技能の習得、並びに集団生活に適應するための指導訓練等を効果的・継続的に提供し、生活能力の向上と地域社会との交流を図る。」 ・他者との信頼関係の形成 ・友達と過ごす心地よさや楽しさを味わう ・葛藤を調整し、主張し、折り合いをつける ・自己選択/自己決定	「衣食住に密着した暮らし」の体験を、仲間と共同で学ぶことをプログラムの重点とし、「道具をつかう」をテーマとし、生活と関わり合いの力を培っていく。 家庭や学校とは、行事や交流会等を通じて、信頼と支え合いの関係を強めていく。相談支援機関や学校はもとより、児童が併用する近隣のデイサービス事業所とのコミュニケーションをリードし、支援の統一あるいは分担(特徴づけ)を図る。その他の事業所・関係機関とも、日常定期的なやりとりだけでなく、大阪狭山市地域自立支援協議会障害児通所部会を中心とした相互連携と学びの体制を構築する。 1日平均12名利用。預かりニーズを充足させた上で、「本人主体」「子育ての仕方支援」「地域の暮らし」を軸に、どのような状況においても親子の関係性や暮らしを常に応援できるよう、ひとりひとりの力量をあげる。そのための、指導員間のスキルとノウハウの伝承。記録内容の一層の充実と情報共有、スピードアップ。	受取寄付金 カンパ・買取り等 270,000 受取助成金等 0 事業収益 食事代収入等 752,600 事業収益 給付金事業収益 32,140,800 経常収益計 33,163,400 事業費 人件費 16,720,000 その他経費 5,811,960 管理費 人件費 6,900,000 その他経費 10,000 経常費用計 29,441,960 当期経常増減額 3,721,440
管理部門	総務部本部事務局 「総務、管理運営部門、事務」 【開設日時】 平日:10時～17時 土日祝休	◆各事業部門の管理職や理事者と連携を取り、各事業を統括する。 ◆運営状況とその課題を集結し、リスクマネジメント。環境整備。総合窓口。 ◆日頃業務は、経理・人事の管理、文書作成(全社会議、理事会、総会、対外向け文書及び届出)および研修の企画運営。	2018年、事務局の3大ミッション ① 説明責任 ▶内外の協力者・関係者への事業報告と、活動動向と理念を広く発信(リーフレット作成、SNS・Web発信) ② 法人情報の整備 ▶書類・データの整理整頓(情報ストックの再整備、資料提供) ③ 予算執行状況の進捗管理・役割分担 ▶全事業部門の経理統括と点検 Plan(計画)-Do(実施・実行)-Check(点検・評価)-Act(処置・改善)	受取会費 正/賛助会員年会費 130,000 受取寄付金 寄付金 555,000 受取助成金等 キャリアアップ助成金等 1,340,000 経常収益計 2,025,000 人件費 法定福利費 520,000 その他経費 顧問料等謝金 1,950,000 会議費等 365,000 減価償却費 845,470 経常費用計 3,680,470 当期経常増減額 -1,655,470